

(26) ラッキョウ  
ア 殺菌剤

農 薬 名	成 分 名	FRAC コード	適 用 病 害 虫 名							注 意 事 項		
			乾 腐 病	さ び 病	白 色 疫 病	軟 腐 病	灰 色 か び 病					
アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン	11		◎								
カンタスドライフロアブル	ホスカリド	7					◎					
スポルタック乳剤	プロクロラズ	3	◎									
スターナ水和剤	キリニック酸	31				◎						
ストロビーフロアブル	クレキシムメチル	11	◎									
セイビアーフロアブル20	フルジキソニル	12					◎					
ダコニール1000	TPN	M05					◎					
トップジンM水和剤	チオファネートメチル	1	◎									
トリフミン水和剤	トリフルミゾール	3	◎									
フォリオゴールド	メタラキシルM・TPN	4・M05			◎							
フロンサイド水和剤	フルアジナム	29			◎		◎					
ベルコートフロアブル	イミクタジンアルヘンシル酸塩	M07					◎					
ベトファイター顆粒水和剤	シモキサニル・ベンチアハリカルブイソプロピル	27・40			◎							
ベンレートT水和剤20	チウラム・ベノミル	M03・1	◎									
ホライズンドライフロアブル	シモキサニル・ファモキサトロン	27・11			◎							
マスタピース水和剤	シュートモナスロデア	NC				野						野：【野菜類登録】
ライメイフロアブル	アミスルフロム	21			◎							
ラリー水和剤	マイクロタニル	3		◎								
ロブラール水和剤	イプロジオン	2					◎					



(26) ラッキョウ  
ウ 土壤消毒剤

農 薬 名	成 分 名	RAC コード I:殺虫 F:殺菌	適 用 病 害 虫 名											
			セ ン チ ユ ウ 類	ネ グ サ レ セ ン チ ユ ウ 類	ネ コ ブ セ ン チ ユ ウ 類	黒 腐 菌 核 病	白 絹 病	根 腐 病	乾 腐 病	コ ガ ネ ム シ 類 幼 虫				
ガ ス タ ー ド 微 粒 剤 バ ス ア ミ ド 微 粒 剤	タゾメット	I:8F			◎			◎	◎					
ク ロ ピ ク 8 0 ド ロ ク ロ ー ル ン ド ジ ョ ウ ピ ク リ ン	カロピクリン	I:8B					◎							
デ ィ ・ ト ラ ペ ク ス 油 剤	メチルチオシアネート・D-D	I:8F・8A	◎			◎		◎	◎					
テ D D C 油 剤 D	D-D	I:8A		◎	◎						◎			

注 意 事 項

## エ 病虫害防除法（ラッキョウ）

### （ア）乾腐病 *Fusarium oxysporium*, *Fusarium solani*

#### （防除のねらい）

本菌は土壌伝染，種子球伝染する。菌の生育適温は25～30℃で比較的高温を好む。土壌中の菌量は7月下旬に高くなり，この時期の前後が最も感染しやすい。また，ネダニは本病の発生を助長する。

#### （耕種的防除法）

健全な種子球を使用する。排水対策を講じる。

### （イ）さび病 *Puccinia allii*

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

#### （耕種的防除法）

### （ウ）白色疫病 *Phytophthora porri*

#### （防除のねらい）

ネギの疫病・白色疫病の項参照

#### （耕種的防除法）

### （エ）軟腐病 *Erwinia carotovora* subsp. *carotovora*

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

#### （耕種的防除法）

### （オ）根腐病 *Pyrenochaeta* sp.

#### （防除のねらい）

菌の生育適温は15～25℃で，種子球伝染する。また，ほ場内では耕耘方向と同一方向に発生する例が多く，土壌伝染すると思われる。

#### （耕種的防除法）

種子球伝染するため，健全な種子球を使用する。

### （カ）灰色かび病 *Botrytis cinerea*, *B. squamosa*

#### （防除のねらい）

ネギのボトリチス葉枯病の項参照

#### （耕種的防除法）

### （キ）モザイク病 SLV, シャロットイエローストライプウイルス, TMV

#### （防除のねらい）

シャロット潜在ウイルス（SLV）は種子球伝染，アブラムシ伝染によって非永続的に伝搬する。接触伝染は認められていない。シャロットイエローストライプウイルスは，ネギ，タマネギにも感染し種子球伝染，アブラムシ伝染する。タバコモザイクウイルスは土壌伝染，種子球伝染する。シャロットイエローストライプウイルス，TMVともSLVとの重複感染で症状・被害が激しくなる。

#### （耕種的防除法）

いずれのウイルスも種子球伝染するため，健全な種子球を使用する。

### （ク）ネギアザミウマ

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

### （ケ）ネギアブラムシ

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

### （コ）ネダニ

#### （防除のねらい）

ネギの項参照

#### （耕種的防除法）